

【コピー、転送、回覧など多くの人にお渡しください。各団体各地の活動をお知らせ

メールニュース

No.21-013
2021年 3月 16日

安保破棄中央実行委員会

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 2-11-13
TEL03-3264-4764 FAX03-3264-4765

安保中央 オンライン学習会 日米地位協定と大軍拡・「思いやり予算」

4月14日(水) 午後1時半～ 参加申し込みを

オスプレイの部品を引き上げる米兵 2016年12月



菅政権は、コロナ禍のもとでも国民の困難をよそに2021年度予算で軍事費を増やし続けています。

日米地位協定にも根拠を持たない「思いやり予算」は、この3月末で特別協定の期限が切れるにもかかわらず、前年度と同額の2017億円が提案されています。米軍犯罪や低空飛行など国民を脅かす「アメリカ言

いなり」のもとにあるのが日米地位協定です。その抜本改定に向けた課題を学び交流するオンライン学習会を下記の要領でおこないます。

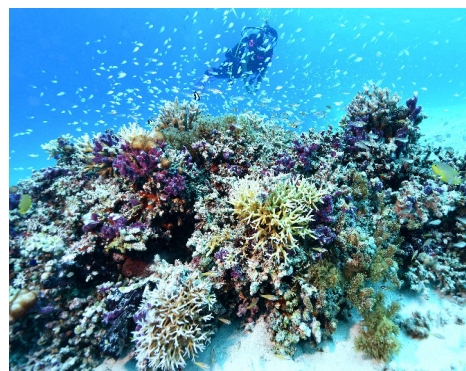
◇日時 4月14日(水) 午後1時30分～3時30分

◇講師 ※演題は仮題

- ・吉田敏浩さん(ジャーナリスト)
日米地位協定をめぐる動向と抜本改定への課題
- ・小泉親司さん(安保中央常任幹事)
国民のくらしと大軍拡・「思いやり予算」

参加申し込みは、安保破棄中央実行委員会にお願いします。

電話 03-3264-4764 FAX 03-3264-4765
メールアドレス anpohaiki@nifty.com



美しい辺野古の海とサンゴを守ろう

最高裁がこれ以上国の自治体への介入を容認し、政府の追認機関となり、三権分立の破壊が進むことになり、歯止めをかけていかなければなりません。緊急な取り組みとなりますが、今回の裁判のもつ重要性をご理解いただき、団体署名へのご協力をよろしくお願いいたします。

最高裁がこれ以上国の自治体への介入を容認し、政府の追認機関となり、三権分立の破壊が進むことになり、歯止めをかけていかなければなりません。緊急な取り組みとなりますが、今回の裁判のもつ重要性をご理解いただき、団体署名へのご協力をよろしくお願いいたします。

【団体署名用紙】用紙は3月15日、安保中央からメール配信。

【送り先】〈郵送〉〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町2-11-13

MMビル502 安保破棄中央実行委員会

〈FAX〉03-3264-4765

〈eメール〉 anpohaiki@nifty.com

【締切日】 4月8日(木) 厳守でお願いします。

辺野古

サンゴ訴訟 最高裁の公正・中立審理を

緊急団体署名のお願い 4月8日まで

馬毛島・基地建設の「環境アセス」学習会を開く

馬毛島への米軍施設に反対する市民・団体連絡会は3月7日、鹿児島県西之表市の松島公民館で学習会を開きました。小泉親司安保中央常任幹事も講演した学習会の動画を次のURLから見るができます。

- ① <https://youtu.be/cW0ooRVAXfk>
- ② <https://youtu.be/2uYbphaG5OI>
- ③ <https://youtu.be/JRPxf5ojj2I>
- ④ <https://youtu.be/e1JhZZonBL0>